



プランタン管弦楽団

創立25周年記念

第23回定期演奏会

PROGRAMME

F.J.ハイドン

交響曲 第104番 二長調 Hob.I:104

G.マーラー

交響曲 第1番 二長調

©2019 by Breitkopf & Härtel, Wiesbaden

指揮 ● 中村 暢宏

2025 **6.8** 日 12:45 開場
13:30 開演

愛知県芸術劇場 コンサートホール

tel.052-971-5609 [地下鉄栄駅より徒歩3分]

全自由席 800円 [当日1,000円]

先着順にご入場いただき、間隔を空けずに着席願います

◆ **teket** <https://teket.jp/9924/34395>(電子チケット) ▶

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード [287098]



全国のセブンイレブンでもお買い求めいただけます

愛知芸術文化センタープレイガイド tel.052-972-0430

名古屋市文化振興事業団チケットガイド(ナディアパーク8F)

tel.052-249-9387

* 前売券が完売した場合は当日券の販売をいたしません
最新の情報はプランタン管弦楽団のホームページで
ご確認ください



* 未就学児の方はご入場いただけません

◎ 託児サービスのご案内

5/16までにこちらよりお申し込みください

保育料：お子様一人につき1,000円



主催 ● プランタン管弦楽団

後援 ● 愛知県 名古屋市 名古屋市教育委員会 中日新聞社

お問合せ ● プランタン管弦楽団

<https://orchestreprintemps.com/> since-2000@orchestreprintemps.com





プランタン管弦楽団は2000年に結成されたアマチュアオーケストラで、毎年夏に定期演奏会を開催しており、今年で創立25周年を迎えます。団の節目となる今回の演奏会では、ハイドン最後の交響曲、マーラー最初の交響曲の2曲を演奏いたします。共にオーストリアで活躍した作曲家である彼らの作品のうち、マーラーの作品に取り組むのは今回が初めてとなります。当団にとって大きな挑戦ではありますが、皆様の心に感動を届ける音楽を目指して、日々練習に取り組んでおります。団員一同、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

25th Anniversary of Foundation, 23rd Subscription Concert June 8, 2025 Aichi Prefectural Art Theater Concert Hall



指揮
中村 暢宏

Nobuhiro NAKAMURA

1973年東京生まれ。1996年愛知県立芸術大学卒業(ヴァイオリン専攻)。これまでに宮松重紀、河津政實、田久保裕一、秋山和慶、A.ポリシュク、V.シナイスキーの各氏に指揮法を師事。ヴァイオリン奏者として、東京フィル、名古屋フィルなど各地のオーケストラで活動。指揮者に転身後はプロ・アマ数多くのオーケストラを指揮。オペラやバレエにおいても成果を上げ、その活動の場は日本国内におさまらず、ロシア、ブルガリア、オーストリア(ウィーン楽友協会)での海外公演において、ショスタコーヴィチ、ベートーヴェン、マーラー、伊福部昭の大曲・難曲を指揮し、絶賛を受ける。



● F.J.ハイドン
交響曲 第104番 二長調 Hob.I:104

Franz Joseph Haydn 1732-1809 Austria
Symphony No.104 in D major Hob.I:104 (1795)

交響曲の父、弦楽四重奏曲の父と呼ばれるハイドンが1795年に作曲した最後の交響曲。イギリス訪問時にロンドンで作曲した、いわゆる「ロンドン交響曲」のうちの1曲である。「ロンドン」の愛称で知られる。ハイドンがロンドンで成功を収めた時期に書かれた、明るく軽快な曲である。



● G.マーラー
交響曲 第1番 二長調

Gustav Mahler 1860-1911 Austria
Symphony No.1 in D major (1888)

マーラーが1884年から1888年にかけて作曲した初めての交響曲。完成後に何度か手を加えて改訂されている。もともと5楽章形式だったが、第2楽章が削除され、現在の4楽章形式となる。この曲の作曲中に生み出された歌曲集「さすらう若者の歌」から引用された美しい旋律がふんだんに登場する。なお、今回の演奏会では、Breitkopf & Härtel社による新版の楽譜を使用して演奏する。